

医療講座「失禁ケア」開催のご案内

お知らせ

【講師】 済生会川口総合病院
医療福祉サービス部
副部長兼外来師長
WOC看護認定看護師
安藤 真理子 先生

【日時】 平成20年3月6日(木)
13:30~15:30

【場所】 彩光苑3階大会議室

【料金】 無料
(どなたでもご参加いただけます)



★都合により講座の日程が変更される場合があります。
★お申し込み後にキャンセルされる場合は必ずご連絡下さい。

【お申し込み・お問い合わせ先】
彩光苑介護実習・普及センター
TEL:048-755-2118 FAX:048-755-2119

【WOC看護認定看護師とは?】

認定看護師とは日本看護協会が認定しているもので、特定の分野で、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護を実践できる看護師を1996年から育成し、看護の質の向上に努めています。その中のひとつにWOC看護があります。Wはウインド。褥瘡(じょくそう)をはじめとする創傷を表わします。Oはオストミー。ストーマ保有者の事です。Cはコンチネンス。便や尿失禁に対するケアを意味します。これらの頭文字をとってWOCといいます。各病棟をはじめ、ストーマ外来や外科、泌尿器科、皮膚科、形成外科外来でエキスパートナースとしてケアを行なっています。

参考サイト
<http://www.city.sapporo.jp/hospital/index.html>

防災訓練実施される

11月17日(土)の14時から15時30分に、内牧2区の自主防災訓練と合同で彩光苑の防災訓練を実施いたしました。当日は、春日部市防災危機管理室及び春日部市消防本部予防課職員の方々のご指導の下、仮設設備を使用した通報訓練や、消火器、AED操作方法などを取り入れて訓練を行いました。また、内牧二区の皆様のご協力のもと、特別養護老人ホームとケアハウスの入居者の方の避難訓練もあわせて実施することができましたこと、皆様方のご協力に大変感謝いたしております。



AEDとは自動体外式除細動器のことで、心停止の状態の時に使用する救命装置です。

【編集後記】

皆様明けましておめでとうございます。今年のお正月、三が日は晴天に恵まれ、穏やかなお正月でしたね。今回の「ふれあい」は初詣を巻頭に年末年始の行事を中心に編集してみました。入居者様の生き生きとした生活の様子が伝わりましたか。今年も、彩光苑の楽しい生活を伝えられるよう努力いたします。楽しみにしてください。

林

新しい情報が入りました



ケアハウスの入居者募集・職員求人情報が追加されました。インターネットのホームページでも当苑の様々な情報を配信してまいります。彩光苑だより「ふれあい」ともどもよろしくご依頼致します。

彩光苑

検索

施設の理念

私たちは、地域の人々と手をつなぎ、高齢者が尊厳をもってくらすように福祉の面からささえます

基本方針

【介護老人福祉施設】

- ◆家族や地域の人々とともに、一人ひとりを大切に寄り添うケアに努めます
- ◆利用者みなさまが、安全で安心して暮らせる環境を整えます

【ケアハウス】

- ◆利用者みなさまの声を大切にし、いつまでも自立した生活が出来るよう支援します
- ◆食事や入浴のサービスを通して、健康的な生活をささえます

【介護実習・普及センター】

- ◆高齢社会をみんなの手でささえていけるよう、ニーズに合った介護の情報を提供します

特別養護老人ホーム ・ ケアハウス ・ 介護実習・普及センター

彩光苑
だより

ふれあい

平成20年新年号 第17号

発行/社会福祉法人 済生会支部
埼玉県済生会彩光苑
〒344-0051
春日部市内牧3149
電話 048-755-2111
発行者/所長 田嶋 襄
編集/広報委員会
発行日/平成20年1月24日

新年に願いをこめて



彩光苑神社で初詣

今年も春日部八幡神社に参拝に行ってきた。元旦から晴天で穏やかな年明けとなりましたが、初詣当日は残念ながら曇り空で、帰り道は雨に降られてしまい寒い一日でした。出発前は「何か出店でてるかな・・・」とワクワクし、車中ではラーメン屋の看板を見つけ「ラーメン食べたい!!」と食欲旺盛。しかし、神社へ着くと神聖な気持ちになり食べることより神頼み。

今年は何をお願いしたのでしょうか?健康でしょうか・・・ご家族のことでしょうか・・・それとも、やっぱり食べ物のことでしょうか・・・。寒い中での初詣でしたが、外出された皆さんはとても喜んでいらっしゃいました。また、苑内には職員が手作りした「彩光苑神社」があり新年早々お参りをしたり、おみくじを引いたり苑内でも初詣気分を味わって頂きました。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、平成20年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より当苑の事業運営に格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。今年も、入居者優先のサービスの質の向上に取り組んでまいります。

平成20年は、子年にあたります。十二支の最初に戻り、向こう十二年間つづくスタートの年でもあります。正しくスタートダッシュが大切と考えます。そのうえ、オリンピックイヤーとも重なり、いろいろな意味での節目の年にあたります。

おかげさまで済生会彩光苑になって大過なく3年目を迎え、今年、彩光苑中長期ビジョンの中に示してありますように、新たな事業に取り組むスタートの年と位置づけています。今年のスローガンは、整理、整頓、清掃、清潔、躰の5つの頭文字をとった5S運動をすすめてまいります。運動の目的は、地域社会に貢献し、入居者と共に継続的に発展する施設づくりを目指すことを目的としております。

今年も、彩光苑の職員が一心同体となって、より良いサービスの提供の追求と事業目標の達成を目指して、邁進してまいりますので引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、入居者並びにご家族の皆様、関係各位におかれましては、本年がよりよき年になりますようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



彩 光 苑
所長 田嶋 襄

彩光苑ホームページ <http://saiseikaisaikouen.jp>

愉快的仲間たち

クリスマス忘年会



「メルヘン」さんと歌う入居者様



東国原知事のモノマネを熱演する
山崎ケアワーカー



仮装して記念写真

特別養護老人ホーム

12月20日(木)、クリスマス忘年会が行われました。前半は食事会。ちらし寿司と茶碗蒸し、そのほかにも沢山の馳走があり、入居者様皆さんの満面の笑みが印象的でした。また、アルコールも出され「ちょっと一杯のつもりで飲んで♪♪♪。」ほろ酔い気分の入居者様もいらっしゃいました。後半は、昨年とても好評でしたボランティアの「シニアバンド メルヘン」さんが、今年も素敵な演奏と歌声を聞かせてくださいました。懐かしい歌と一緒に口ずさみ、青春時代？を思い出し涙する方や、昼間のお酒で良い気分になり「俺も歌いたい！」とマイクを持つ方もいらっしゃいました。そして、今回も職員が仮装して演奏したり、モノマネ(東国原知事)したりと大変盛り上がりしました。



ハンドベル演奏



“風(フォン)”の皆さん



パイキングメニュー

- ちらし寿司
- トマトソースの Pasta
- サンドイッチ
- オニオンコンソメスープのパイ包み焼き
- 鶏の唐揚げ
- サーモンマリネ
- 豚の角煮
- クリスマスゼリーパンチ
- 飲み物

ケアハウス



驚きのパイ包み焼き!

ケアハウス彩光苑のクリスマス忘年会は特別な一日となりました。食事はパイキング形式で、すべての種類が少しずついただけるといふ、「目もお腹も大満足」の料理でした。中でも気になったのが、「オニオンコンソメスープのパイ包み焼き。」当然スープのはずが、トレーには見当たらずで…。「これ、何?」「パンでしょ?」の声。

「いえいえ、どうぞスプーンで突いてみて下さい。」硬いと思って力を入れると拍子抜け!中は空洞で、スープがはねかえる始末でした。

「そうです。これがスープなのです。」見た目ですぐに何だかわからない不思議なお料理。次回も楽しみになりそうです。

食事の後は、オカリナの演奏会でした。グループ名は“風(フォン)”。福祉施設では、ボランティアで演奏されている方々で、大変素晴らしい音色を奏でいただきました。あらかじめ配布しておいた歌詞カードを手に演奏に合わせて、入居者様も一緒に声を出し参加型の演奏会になりました。クライマックスは、ケアハウス入居者様有志によるハンドベル演奏。長年培ったリズムが自然と曲の中に表現されて素敵でした。今年も、手作りの楽しいクリスマス忘年会になりました。皆様お疲れ様でした。



寿司奉仕のご報告



今年も、春日部鮪商組合の皆様による恒例の寿司奉仕が行われました。当日は、新鮮な寿司ネタを持って9名の寿司職人の方々が朝早くから来苑し、食堂にのれんを出して模擬の寿司カウンターを作り、入居者様の目の前で寿司職人自慢の腕を披露していただきました。当日は春日部マジッククラブの方々のマジックショーもあり大変盛り上がりしました。いよいよ昼食、にぎりたてのお寿司をいただきました。特養の入居者様で普通食が食べられない方は、マグロの中落ちをペーストに加工して食べやすくして提供いたしました。おかわり自由のスペシャルサービス。普段あまり食が進まない方もおかわりするほどです。ケアハウスでは食後に、寿司職人の方々と入居者様とのカラオケの交流もあり、楽しい一日となりました。この活動は、今年で19回目になります。組合長の関口義則さんは、「19年続けることは代も変わるなど大変なこともあります。寿司を楽しみにしていただき、笑顔を見ると幸せを感じます。」とうれしそうに話されました。



白岡東伸団地婦人会様

ボランティア紹介

今回は、特別養護老人ホームの洗濯物をたたみに来てくださっている白岡東伸団地婦人会さんをご紹介します。白岡町・東伸団地は昭和40年代に開発されたニュータウンで、その地域住民活動の活発さによって白岡町のモデル地域となっているそうです。婦人会は団地の居住者20余名から成っており、創立30年以上になります。活動は四季折々の地域交流会(お花見、盆踊り、敬老会、クリスマス会など)の開催や、会の中で踊りの披露などです。また、月に一度あやめ会と呼ばれるお食事会も行っています。あやめ会は地域の高齢者を対象に、集会場にて指の体操や、カラオケなどを行っているそうです。みなさんが彩光苑へボランティアに来てくださって10年以上、婦人会では彩光苑へ行く年間計画を立てて、活動を継続してくださっているそうです。多くの活動をされているので、メンバーさんはとてもお忙しいとのことでしたが、どなたも表情がいきいきされていて、婦人会の楽しさが伝わってくるようでした。地域での支え合いを実践されている東伸団地婦人会さんのことをもっと知りたくなりました。これからもよろしくお願ひします。



職員紹介



名前: 佐藤由加里 部署: 看護担当
趣味: 洋裁、ドライブ
座右の銘: 一期一会 入職: 9月1日



名前: 小松八郎 部署: 総務
趣味: ハイキング、読書
ターゲットバードゴルフ、パソコン
座右の銘: 生涯現役 入職: 11月1日



名前: 勝見美香 部署: ケアハウス
趣味: ゴルフ、カラオケ
休日は?: 午前中→爆睡。
午後→図書館かカラオケBoxにこもる。
入職: 12月1日



名前: 馬場恵美子 部署: ケアハウス
趣味: ミュージカル鑑賞
休日は?: 残念ですが家事です。
入職: 12月1日

知識

四葉のクローバーは幸運のしるしと言われていますが、4枚の葉っぱにはそれぞれ「富・名声・愛・健康」の意味があるそうです。春になると彩光苑の前の芝生にも四葉のクローバーが多く見つけられます。苑にお立ち寄りの際は、一度さがしてみてください。

